

大雪サマーキャンプ

【期日】 2025/8/6

～

2025/8/8

【対象者】

小学4年生～6年生

【参加人数／募集人数】

27

/

25



I. 趣旨

大雪の立地を生かした登山や野外炊事を通して、仲間とのつながりを作ると共に、主体的に物事に取り組み、最後までやり抜くことで、自信を深め、今後の生活に繋げる。

2. プログラム内容

日時	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
8/6 (水)							13:00 集合 開講式	①活動		②活動		③準備	宿舎 入室	入浴・休憩	就寝
8/7 (木)	起床	朝食	準備		④登山					入浴	夕食	お楽しみ会		休憩	就寝
8/8 (金)	起床	朝食	清掃	点検	⑤活動	昼食	⑥まとめ 14:00 解散								

3. 活動内容

①チームワークを高めよう

ボランティアが企画したアイスブレイクを実施した。「数集まり」、「進化じゃんけん」、「しっぽ取りゲーム」などを行い、一緒に活動する仲間と交流を深め、チームワークを高めた。



②野外炊事をしよう

野外炊事を予定していたが、荒天だったため、室内で炊事をおこなった。班の仲間と協力してカレーライスを作り、より一層グループの仲を深めた。



③登山の準備をしよう

翌日の軽登山（交流の家～望岳台～避難小屋）を行うために必要な知識を学び、グループ内で隊列や役割分担について話し合いをした。その後、持ち物や道具の準備を行い、翌日の活動に備えた。



④十勝岳に登ろう

十勝岳の避難小屋を目指して出発をしたが、途中で雨が降ってきて、目的地を望岳台までに変更した。地図を見て相談したり、互いに励まし合いながら全グループが目的地に到達することができた。



⑤遊びつくそう

さまざまな活動の中からグループごとに実施するものを相談して決定した。荒天だったため、外での活動は出来なかつたが、クラフトを作ったり、体育館でバドミントンをしたり思う存分楽しんだ。



⑥2泊3日を振り返ろう

グループごとに全日程を通して感じたことや学んだことを交流し、全体で共有した。



4. アンケート結果

質問：事業全体に対しての満足度をお答えください。（人）

たいへん満足	やや満足	やや不満	たいへん不満
20	6	0	1

5. 参加者の声

- ・友達ができて嬉しかったけど、やりとりがうまくできなくて喧嘩になってしまった時もあるから次は気を付ける。
- ・友達がたくさんできた。
- ・喧嘩とかもあったけど楽しかった。
- ・初めてやる体験が楽しかった。
- ・わかりやすい説明でよかったです。
- ・困った時進めてくれてありがたかったです。
- ・分からぬことがあっても優しくわかりやすく説明してくれた。
- ・みんなを引っ張ってくれてよかったです。

6. 事業の成果

募集段階では、定員25名に対して、60名以上の応募が集まった。本人の意志だけでなく、家庭や学校では体験できない事をやらせたいという保護者の意向もあったのではないかと推察される。決められた活動をこなすのではなく、参加者がグループのメンバーと相談し決定していくことを重要視した。軽登山では、班付きのボランティアは安全管理に重点を置き、歩く道やペース、休憩のポイントなどは、参加者同士が考えるようにした。また、最終日のグループ活動では、各種クラフトやさまざまなスポーツの中から、グループ毎に相談し、何をどのくらいの時間、どんな順番で実施するかを決めて行った。3日間、天気に恵まれず、荒天続きではあったが、活動を通して、人間関係作りや仲間と協力することの大切さを学ぶことができた。